

学校長 あいさつ

福山市立熊野小学校は、創立147年目を迎えました。

校門入口には、昭和26年に建てられた二宮金次郎の像、児童玄関前には、昭和49年にPTAにより寄贈された「考える子」の像、体育館横には、大正9年に起きた水害を伝える水害碑など、熊野小学校に脈々と受け継がれてきた歴史と伝統を感じます。

本校では、学校教育目標を「くじけず まなび のびやかに 元気いっぱい熊野っ子の育成」とし、88名の児童と教職員一人ひとりの違いやよさを大切にしたい学校づくりを目指しています。

今年度は、研究テーマを「生きた知識を生み出す『探究する学び』の創造」として実践を積み重ねていきます。教職員は、「子どもが主体的に学ぶ」とは、どういうことなのかを子どもの姿から問い続け、「児童同士の対話を通して、疑問に思うことなどを表現し、問いを導きだしている」「学習したことを生かして分析したり、まとめたりしている」授業を目指し、互いの実践を交流したり、挑戦したりしていきます。

2016年（平成28年）にスタートした「福山100NEN教育」の理念は、日々の授業を中心とした全教育活動の中で「21世紀型“スキル&倫理観”」を育み、行動化できる学びにしていくことです。

「福山100NEN教育」7年目は、「子ども主体の学び」に向かって質を求め、実を追求していきます。個別学習と一斉学習、教える内容と考える内容、リアルとデジタルをバランスよく組み合わせ、個の実態に応じた学習内容の確実な定着と考えが広がり、深まる対話や表現活動を一体的に進めていきます。

今年度も、教職員一同、全力で取り組んでまいります。引き続き、保護者、地域の皆様のご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。



熊野町マスコットキャラクター
やまたん



2022（令和4）年4月
福山市立熊野小学校
校長 渡部 智子

2022年（令和4年）1月22日
熊野小の水害碑が地図に掲載されました